



IR 設定手順

対応機種

MUX-EVH500762-TX

MUX-EVH500762-RX

目次

1 はじめに.....	3
2 ネットワークコントローラー IP アドレスの設定	3
3 送信器、受信器の設定	4
3-1 ログイン	4
3-2 製品グループの登録.....	5
3-3 送信器、受信器の検出	7
3-4 IR タブの設定.....	9
4 IR 伝送.....	10

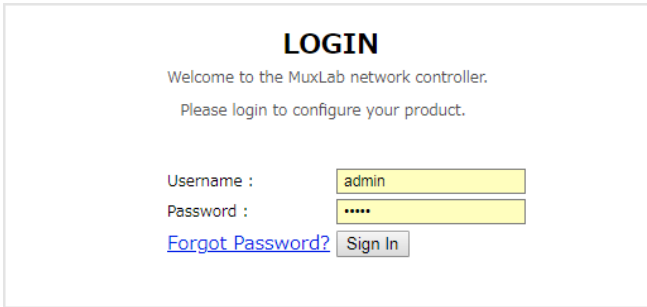
1 はじめに

ネットワークコントローラー MUX-CM500811、MUX-EVH500762-TX、MUX-EVH500762-RX、IR エミッターケーブル MUX-OP500990、IR センサーケーブル MUX-OP500994 を組み合わせて双方向からの IR 伝送（リモコン信号の伝送）が可能です。IR 伝送を行う場合に必要、ネットワークコントローラーを使用した機器の初期設定方法をご案内します。また、IR 信号を伝送する際は HDMI や RS-232 など他信号の伝送を同時に行うことはできません。

2 ネットワークコントローラー IP アドレスの設定

ネットワークコントローラーには工場出荷時に固定 IP アドレス(192.168.168.50)が設定されています。ネットワーク環境に合わせて任意の IP アドレスを設定、または DHCP を有効（IP アドレスを自動取得）に設定します。

1. ネットワークコントローラーとコンピューターを LAN ケーブルで接続します。
2. コンピューターにネットワークコントローラーと同一セグメントの IP アドレス(192.168.168.xxx)を設定します。
3. コンピューターのブラウザを開き、アドレス欄に下記のアドレスを入力して Enter キーを押します。
http://192.168.168.50/mnc
4. ログイン画面で **Username**、**Password** を入力し **[Sign In]** をクリックしてログインします。
(工場出荷時) Username : admin Password : admin



LOGIN

Welcome to the MuxLab network controller.
Please login to configure your product.

Username :

Password :

[Forgot Password?](#)

※Forgot Password ? は パスワードを忘れてしまった場合のみ、クリックして操作を進めます。実行するとパスワードがリセットされ、ログインできなくなります。（工場出荷時のパスワードでもログインできません。）リセット後のパスワードは弊社サポート窓口を確認する必要があります。

パスワードを忘れた場合は **Forgot Password ?** をクリックします。確認画面で **[OK]** をクリック

するとパスワードがリセットされ、確認コード（文字列）が表示されますので、確認コードを弊社のサポートまでお知らせください。確認コードはコピー&ペーストを使用して正確にお伝えください。

5. ログイン後、メニュータブの **Settings** を開きます。



6. DHCP を有効 (IP アドレスを自動取得) にする場合は、**Use DHCP** の「**Yes**」にチェックを入れます。任意の IP アドレスを設定する場合は **Use DHCP** の「**No**」にチェックを入れ、**IP address** (ネットワークコントローラーに設定する IP アドレス)、**Network mask** (サブネットマスク)、**Router** (ルーターの IP アドレス) を入力します。【**Save**】をクリックすると設定の変更が反映され、ネットワークコントローラーが再起動します。(ネットワークコントローラーにディスプレイを接続しておくと、起動状況を確認することができます。ネットワークコントローラーが起動すると、ディスプレイに IP アドレスが表示されます。)

 The image shows a 'Network' configuration form. It starts with the title 'Network' and the instruction 'Use the form below if you'd like to set manual network settings.' Below this, there are three sections: 'Use DHCP:' with radio buttons for 'Yes' (selected) and 'No'; 'IP address:' with a text input field containing '192 . 168 . 168 . 50'; 'Network mask:' with a text input field containing '255 . 255 . 255 . 0'; and 'Router:' with a text input field containing '192 . 168 . 168 . 1'. At the bottom left of the form is a 'Save' button.

7. DHCP (ルーター)、または新しく設定した IP アドレスに合わせて、コンピューターの IP アドレスを変更、または IP アドレス自動取得に設定します。(コンピューターにネットワークコントローラーと同一セグメントの IP アドレスを設定します。)

3 送信器、受信器の設定

3-1 ログイン

送信器、受信器の設定はネットワークコントローラーを介して行います。ネットワークコントローラーにログインします。

1. コンピューターのブラウザを開き、ブラウザのアドレス入力欄にネットワークコントローラーの IP アドレスを入力して Enter キーを押します。

http://ネットワークコントローラーの IP アドレス/mnc

(例) http://192.168.11.2/mnc

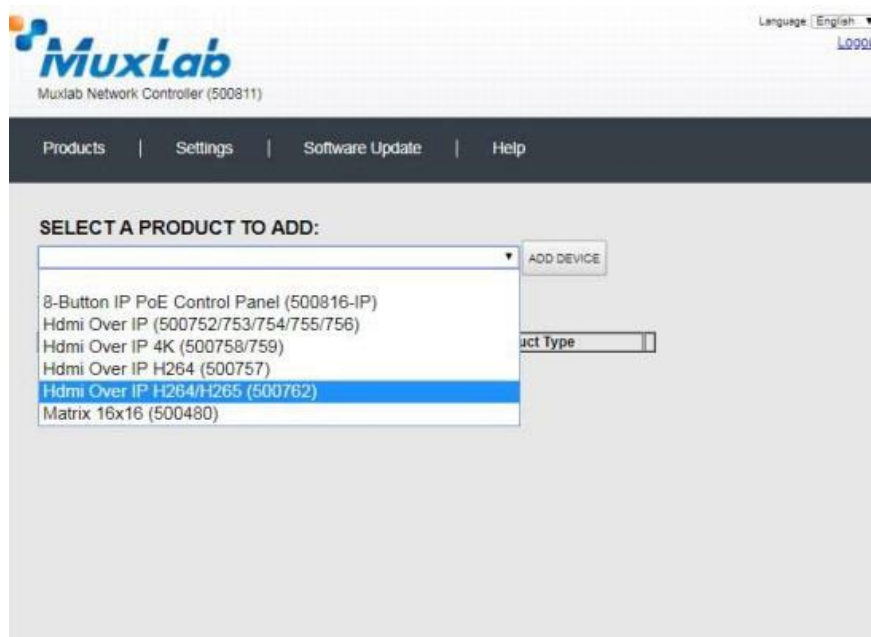
2. ログイン画面で **Username**、**Password** を入力し、**[Sign In]** をクリックしてログインします。

(工場出荷時) Username : **admin** Password : **admin**

3-2 製品グループの登録

使用する送信器、受信器のモデル名を選択してグループを作成します。ログイン直後の画面で設定を行います。他の画面を開いている場合はメニュータブの | **Products** | をクリックして画面を切り替えます。

1. **SELECT A PRODUCT TO ADD** のドロップボックスから送信器、受信器のモデル名を選択します。
「Hdmi Over IP H264/H265 (500762)」を選び、**[ADD DEVICE]** をクリックします。



2. 送信器、受信器のグループに名前を付けます。**Custom Name** のフィールドにグループ名を入力し、**[OK]** をクリックするとグループが保存されます。**[CANCEL]** をクリックすると、グループの作成をキャンセルし、前の画面に戻ります。

Muxlab: Hdmi Over IP H264/H265 (500762)

Custom Name:

3. 送信器、受信器のグループがネットワークコントローラーに追加されると下のような表示になります。

MuxLab
Muxlab Network Controller (500811)

Language: English [Logout](#)

Products | Settings | Software Update | Help

SELECT A PRODUCT TO ADD:

YOUR CURRENT SYSTEM:

ID	Custom Name	Product Name	Compagny	Product type	
<input type="checkbox"/>	Final_762	Hdmi Over IP H264/H265 (500762)	Muxlab	Matrix Virtual	Select

<ID>

IDにはグループを作成するごとに通し番号が振られます。**ID**の数値は変更することができます。**ID**の数値を書き換えた後、他の操作をすると、確認ダイアログが表示されますので **[OK]** をクリックして設定を保存します。**[Cancel]** をクリックすると、元の数値に戻ります。

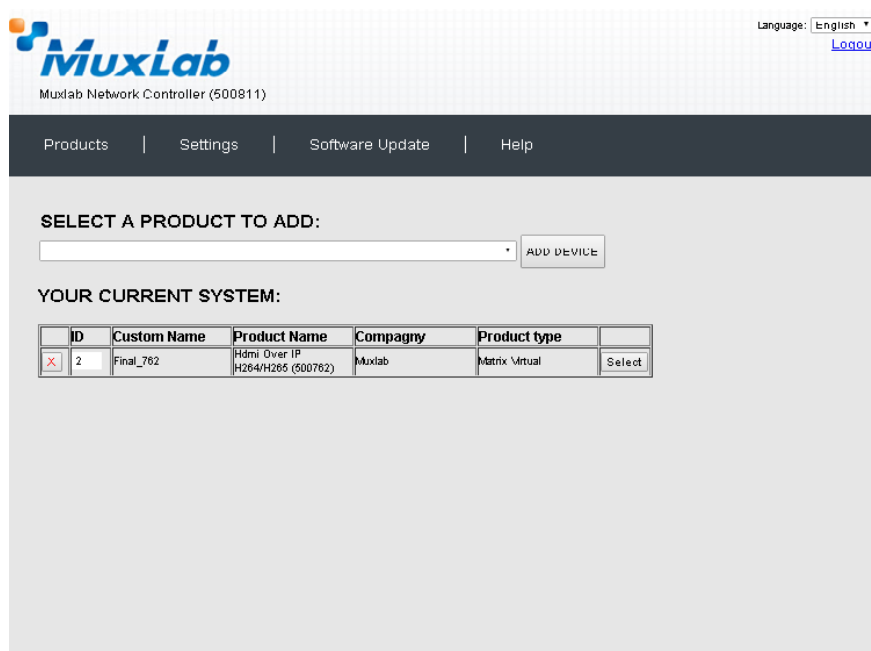
<グループの削除>

X をクリックした後、**[OK]** をクリックするとグループを削除します。**[Cancel]** をクリックするとグループの削除をキャンセルします。

3-3 送信器、受信器の検出

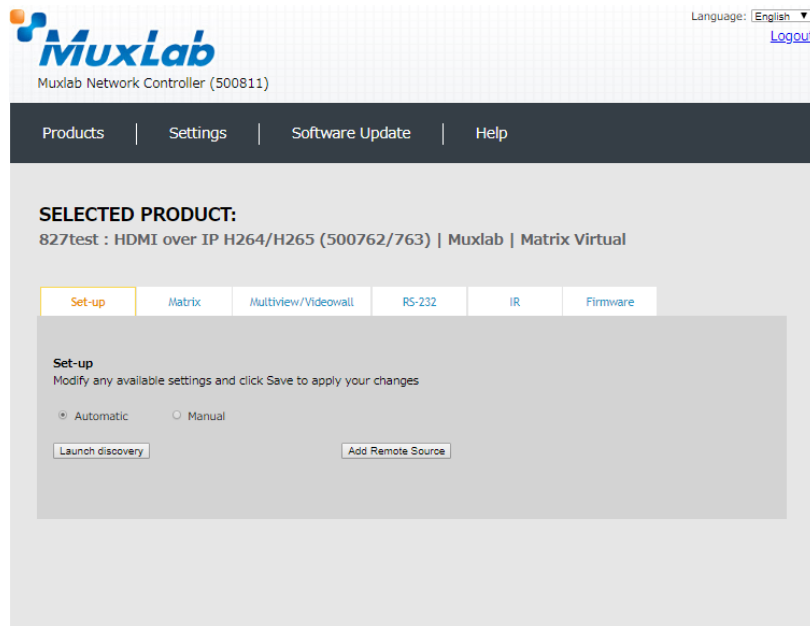
ネットワークに接続している送信器、受信器を検出してグループに登録します。

1. **[Select]** をクリックします。過去にグループに登録した送信器、受信器の一覧（デバイスリスト）を呼び出すか確認するダイアログが表示されます。**[OK]** をクリックするとデバイスリストを呼び出し、**[Cancel]** をクリックするとデバイスリストを呼び出さずに進めます。（デバイスリストを保存していない場合もダイアログは表示されます。**[OK]**、**[Cancel]** のいずれかをクリックします。）



2. **Set-up** タブを開き、ネットワーク内の送信器、受信器を検出します。「**Automatic**」または「**Manual**」にチェックを入れて選択し、**[Launch discovery]** をクリックして検索します。

「Automatic」は送信器、受信器のディップスイッチの設定を問わず、ネットワーク内の全ての送信器、受信器を対象に検索します。検出された送信器、受信器はネットワークコントローラーの制御下に置かれます。「Manual」はディップスイッチの設定を優先します。（Automatic 設定を推奨）



検出された送信器、受信器が一覧で表示されます。

Display (2 RX)							
Port#	Name	MAC address	IP address	MASK	GATEWAY	DHCP DIP	
0	myRXname	00-0B-78-00-AD-13	192.168.0.33	255.255.255.0	192.168.0.1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
0	myRXname	00-0B-78-00-A8-A0	192.168.0.37	255.255.255.0	192.168.0.1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

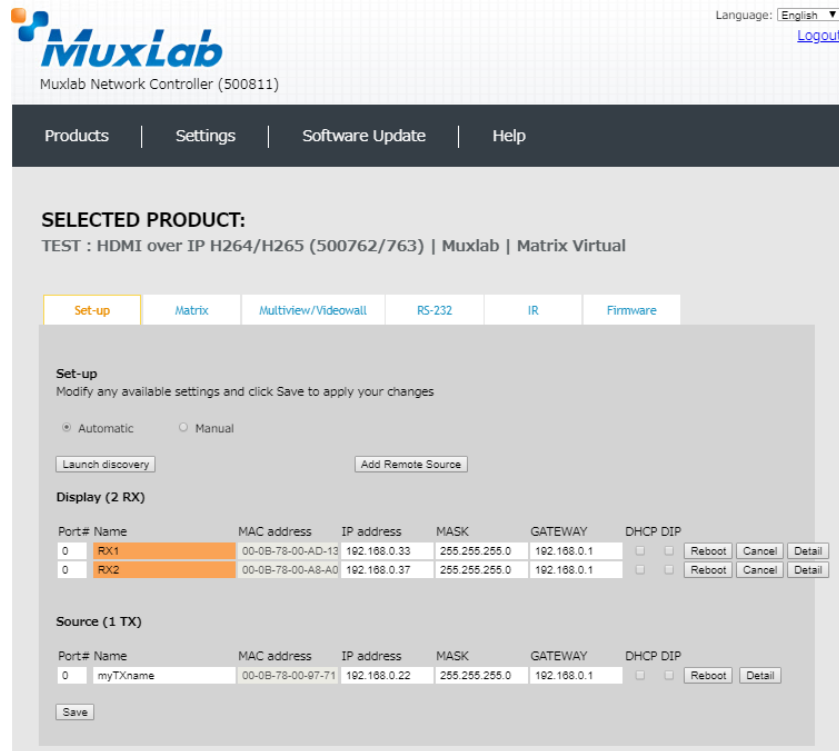
Source (1 TX)							
Port#	Name	MAC address	IP address	MASK	GATEWAY	DHCP DIP	
0	myTXname	00-0B-78-00-97-71	192.168.0.22	255.255.255.0	192.168.0.1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Save

<Name (名前) >

送信器、受信器に名前を付けることができます。名前には 20 文字以内の半角の英数字のみ使用することができます。送信器に接続されたソース機器、受信器に接続された表示機器に合わせて、Media Player、DVD、Display、Projector などの名前を付けることができます。

名前を変更する場合は **Name** フィールドをクリックして書き換えます。名前を書き換えると背景がオレンジ色になります。[Save] をクリックして変更を保存します。



変更が保存されると **UPDATED** と表示されます。

Port#	Name	MAC address	IP address	MASK	GATEWAY	DHCP	DIP			
0	RX1	00-0B-78-00-AD-13	192.168.0.33	255.255.255.0	192.168.0.1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	Reboot	Detail	UPDATED
0	RX2	00-0B-78-00-A8-A0	192.168.0.37	255.255.255.0	192.168.0.1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	Reboot	Detail	UPDATED

3-4 IR タブの設定

IR タブをクリックし IR を使用する受信器、送信器の設定を行います。

1. **Select a Device** のドロップボックスで受信器、送信器を選択し、**IR Mode** フィールドで接続したセンサーを選択します。エミッターを取り付けた機器の IP アドレスを、受信器側の **IP Feedback** フィールドと送信器側の **IP Destination** フィールドの両方に入力し **[Save]** をクリックして変更を保存します。

Set-up Matrix Multiview/Videowall RS-232 IR Firmware

Update your device's IR connection settings here.

Select a device: RX1

- IR Mode: Emitter

- IP Source: 192.168.0.33

Save

Data to send in HEX (ex: A013B155C5)

Send

IR code received in HEX

Get IR code

4 IR 伝送

送信器側の HDMI ケーブルを外します。IR センサーはリモコン本体の赤外線送信部に向けて配置し、IR エミッターは可能な限り、操作を行う機器のリモコン受光部近くに配置します。設定完了後は送信器、受信器を 1 対 1 で接続し、ネットワークコントローラーを接続せずに IR 伝送をおこなう事ができます。